

小林祐史

年表

- 1898 山口県徳山市に生まれる  
9歳の頃、京都市で写真館をしていた叔父を頼って京都に移住
- 1918–22 東京美術学校(現・東京藝術大学)臨時写真科に学ぶ
- 1923 京都に戻り叔父の小林写場を手伝う。後に写場を引き継ぎ小林祐史写場と称す
- 1930– 『フォトタイムス』に作品を発表、論説も掲載
- 1943 第二次世界大戦急迫のため小林祐史写場を一時的に閉じ、制作活動も停止
- 1948 美術文化協会入会、定期展に出品
- 1948–49 第1回～5回「自由写真美術展」(主催K・P・S、会場：京都大丸、京都・丸善画廊、大阪三越)
- 1950 「美術文化展」東京都美術館、東京  
「K・P・S自由写真美術展」京都丸善画廊、京都  
「K・P・S展」銀座松坂屋、東京
- 1951 「京都風物写真展」上野松坂屋、東京
- 1973– パンリアル美術協会に加入。毎年春秋に開催される定期展(会場：京都府立文化芸術会館、京都市美術館、他)に出品
- 1973 「第3回京都写真芸術展」京都府立文化芸術会館、京都
- 1975 「第5回京都写真芸術展」京都府立文化芸術会館、京都
- 1976 「第6回京都写真芸術展」京都府立文化芸術会館、京都
- 1980 個展「写真創作展」朝日画廊、京都  
「第10回京都写真芸術展」京都府立文化芸術会館、京都
- 1981 「光で描く5人展」大阪府立現代美術センター、大阪  
「第11回京都写真芸術展」京都府立文化芸術会館、京都
- 1982 「光とリアルへのエッセイ」、ギャラリーミュー、滋賀
- 1988 「日本の藝術写真 1920–1940」FOTO FEST '88、2 ヒューストン・センター、ヒューストン  
「日本の写真 – 1930年代」、神奈川県立近代美術館、神奈川
- 10月26日京都市にて永眠
- 1989 「写真150年展 [渡来から今日まで]」コニカプラザ、東京
- 1992 「日本のピクトリアリズム 風景へのまなざし」東京都写真美術館、東京
- 1995 「モダニズムの時代 第Ⅱ部 モダニズムの肖像」東京都写真美術館、東京
- 1996 「日本の写真内なるかたち・外なるかたち」東京都写真美術館、東京
- 1999 「写真表現の軌跡 第1部 日本の写真:渡来から1950年代まで」東京都写真美術館、東京

- 2007 「関西写真家たちの軌跡 100 年」 兵庫県立美術館ギャラリー、兵庫  
2011 「芸術写真の精華」 東京都写真美術館、東京  
2019 「K・P・S 植木昇 小林祐史二人展」 MEM、東京

パブリックコレクション  
東京都写真美術館  
INELCOM、マドリッド